

町長の  
まち・ひと・しごと  
魅力発信

～ 事業所訪問 vol.18 ～

## 「鹿人コンクリート 工業株式会社」

町内には、優れた技術を持った会社が多く存在します。事業所の持つ技術や魅力を町長自ら訪問して、目で見、お話を伺い、住民に情報発信する「事業所訪問」を連載します。



新製品の説明を受ける森町長

### 町長の見て・聞いて・話して

第18回の事業所訪問は、7月2日に鹿人コンクリート工業株式会社を訪問し、坂本和久社長にお話を伺いました。

鹿人コンクリート工業株式会社は、道路や河川工事、宅地造成などの土木工事で使用される、ヘイベック(大型ブロック)などのコンクリート二次製品の製造及び販売を行う会社です。1972年(昭和47年)の設立当初は、主に間知ブロックの製造販売でしたが、1981年(昭和56年)にヘイベックの製造販売の権利を取得されました。

ヘイベックは、間知ブロックの弱点を克服するために30年ほど前に考案された大型ブロック積み工法です。過去の経験に基づいた設計法を遵守し「適材適所」を心がけています。また、大型ブロックの特性を十分に生かした工法が安全性・経済性・施工性に優れています。

工場内で製造されたヘイベックは、県内や群馬県を中心に、関東一円と長野県、山梨県等の様々な現場において施

工されています。

自社で図面を描き、設計することから、その日のうちに対応可能なため、災害復旧の際は迅速な対応ができたとのことでした。

同社は、暮らしの安全、安心の基盤を支える企業であるとともに、長年の信頼と自助努力があるからこそ、ヘイベックの製造において“日本一”を誇る企業であると感じました。

### わが社の主力製品

当社の主力製品であるヘイベックは、従来のブロック積み・石積み工法のように、熟練工、専門工を多数必要とせず、一般的な重機で早く確実な施工ができます。ヘイベックの基本構造は、表面が1㎡(1500mm×666mm)の単体で、これを鉄筋(1㎡あたり2本又は4本の連結鉄筋)で連結させて壁体を一体化させる構造です。



施工されたヘイベック  
(大型ブロック)

### ここに自信あり

当社は、依頼を受けると自社で図面作成や安定計算等を行うため、迅速な対応がお客様から厚い信頼を得ています。

ヘイベック工法は、様々な事例や指摘の中から工夫・改良を重ねてきました。大型ブロック積擁壁の先駆者として全国で施工され30年以上の実績があります。

▶ 坂本社長(左)



### 会社概要

代表者 代表取締役社長 坂本和久

従業員数 10名

創業 1972年

所在地 小鹿野町般若70

電話 0494-75-0146